

新「大台町」がスタート



大台ヶ原



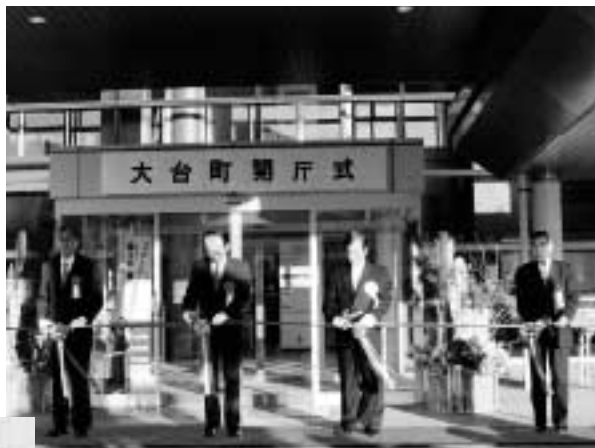
柳原観音千福寺より宮川を望む

平成18年1月10日、大台町と宮川村が合併し「大台町」が誕生しました。人口が11,399人(平成17年国勢調査速報値)面積362.94平方kmと、県内では最も面積の大きな町となりました。

町の一部が「吉野熊野国立公園」「奥伊勢宮川峡県立自然公園」に指定されており、町を流れる水質日本一の宮川と緑がありなす豊かな自然に囲まれています。



宮川総合支所で行われた開庁式



本庁前で行われた開庁式

合併日、1月10日は、新町の誕生を祝福するかのようすがすがしい天候となりました。業務開始に先立ち、本庁(旧大台町役場)・宮川総合支所(旧宮川村役場)でそれぞれ開庁式が挙行されました。



新大台町旗の掲揚
(本庁舎前)